

令和8年度 金属材料研修

金属製品の

強度試験研修

2026年

7/8

水

参加費
無料

日時：13:30～16:30（13:00受付開始）

会場：道総研 工業試験場 1階 研修室

定員：先着10名（程度）

若手技術者や
営業・設計担当者
の方々にも
おすすめです！

身近な製品の強度を知ろう！

金属製品の機械的な強度を知るには、実際に荷重を加えることが最もわかりやすく、強度試験を製品開発の過程に組み込むことで品質改善や生産性向上に活用できます。しかし、製品に合わせた試験方法を考案するためには、荷重を加える位置や方向など多くの経験が必要です。

本研修では、工業試験場がこれまで取り組んだ強度試験の事例と要点を解説します。実習では、万能材料試験機を使った破壊試験をご覧いただき、強度試験の感触をつかんでいただきます。試験作業の経験がない方にもわかりやすい内容となっています。みなさまのご参加をお待ちしております。



昨年度に工業試験場で研修を開催したときの様子

内容

- ・ 座学：強度試験の事例と要点、試験機と試験方法について
- ・ 実習(実演)：ひずみ測定を併用した破壊試験、試験用ジグを用いた破壊試験

講師

産業技術環境研究本部 工業試験場 材料技術部 素形材技術G
主査 中嶋 快雄、研究主幹 櫻庭 洋平

締切: 7/1まで

お申し込み
QRコード



<https://x.gd/ozl53>

金属製品の機械的な強度を知るには、実際に荷重を加えることが最もわかりやすく、強度試験を製品開発の過程に組み込むことで品質改善や生産性向上に活用できます。しかし、製品に合わせた試験方法を考案するためには、荷重を加える位置や方向など、多くの経験が必要です。本研修では、工業試験場がこれまで取り組んだ強度試験の事例と要点を解説します。実習では、万能材料試験機を使った破壊試験をご覧いただき、強度試験の感触をつかんでいただきます。試験作業の経験がない方にもわかりやすい内容となっています。みなさまのご参加をお待ちしております。

WEBからのお申し込み



左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://x.gd/ozl53>

メールでのお申し込み

件名を「金属製品の強度試験研修 申込」として、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

- ・ 貴社名 ・ 所在地 ・ 業種 ・ 参加者氏名（ふりがな付）
- ・ 参加者所属 ・ ご連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ・ 参加方法（来場 or オンライン）

お申し込み締め切り日：2026年7月1日(水)まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 開発推進部 ものづくり推進グループ（担当：塚本）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2337（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

札幌市北区北19条西11丁目 工業試験場 1F 研修室



▶ 徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩で約15分
※ エルムトンネルの上を通ります。
地上遊歩道をご利用ください。

▶ 車

JR「札幌駅」北口より車で約15分
※ 新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。
※ 地下鉄北18条駅側から来られる場合は、エルムトンネルをご利用ください。

【予告】

製品形状の検査や製品内部の非破壊検査をテーマとした研修を11～12月頃に開催予定です。ご興味のある方は、こちらもご検討ください！

